

2018年3月期 第1四半期 連結決算概況と通期見通し

2017年8月8日
オリンパス株式会社
取締役副社長執行役員 CFO
竹内 康雄

免責事項

- 本資料のうち、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。
- また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

IFRS任意適用について

- 当社グループは2018年3月期第1四半期連結累計期間の連結財務諸表より、国際財務報告基準（“IFRS”）を任意適用しています。
- 比較分析のため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度の連結財務諸表につきましてもIFRSに準拠して表示しています。

第1四半期実績

- 連結：売上高は増収。営業利益は若干減益も当期利益は12%増益
- 医療：増収減益も期初計画に沿って進捗
- 科学・映像：前年同期比では損益が改善

通期業績見通し

- 期初計画から見通しに変更無し

2018年3月期 第1四半期 連結業績および事業概況

2018年3月期 第1四半期実績 ①連結業績概況

① 売上高は前年同期比2%増収、営業利益は前年同期比5%の減益も期初計画に沿った進捗

② 当期利益は金融費用および税金費用の減少により12%増益

(単位：億円)		1Q実績（4-6月）			為替影響 調整後
	2017年3月期	2018年3月期	前年同期比		
売上高	1,686	1,718	+2%	+1%	
売上総利益 (売上総利益率)	1,113 (66.0%)	1,129 (65.7%)	+1%	0%	
販売費および一般管理費 (販売費および一般管理費率)	960 (57.0%)	995 (57.9%)	+4%	+3%	
その他の収益および費用等	▲19	▲7	-	-	
営業利益 (営業利益率)	134 (7.9%)	127 (7.4%)	▲5%	▲13%	
税引前利益 (税引前利益率)	113 (6.7%)	119 (6.9%)	+5%		
親会社の所有者に帰属する当期利益 (親会社の所有者に帰属する当期利益率)	90 (5.3%)	101 (5.9%)	+12%		
円／USドル	108円	111円			
円／Euro	122円	122円			

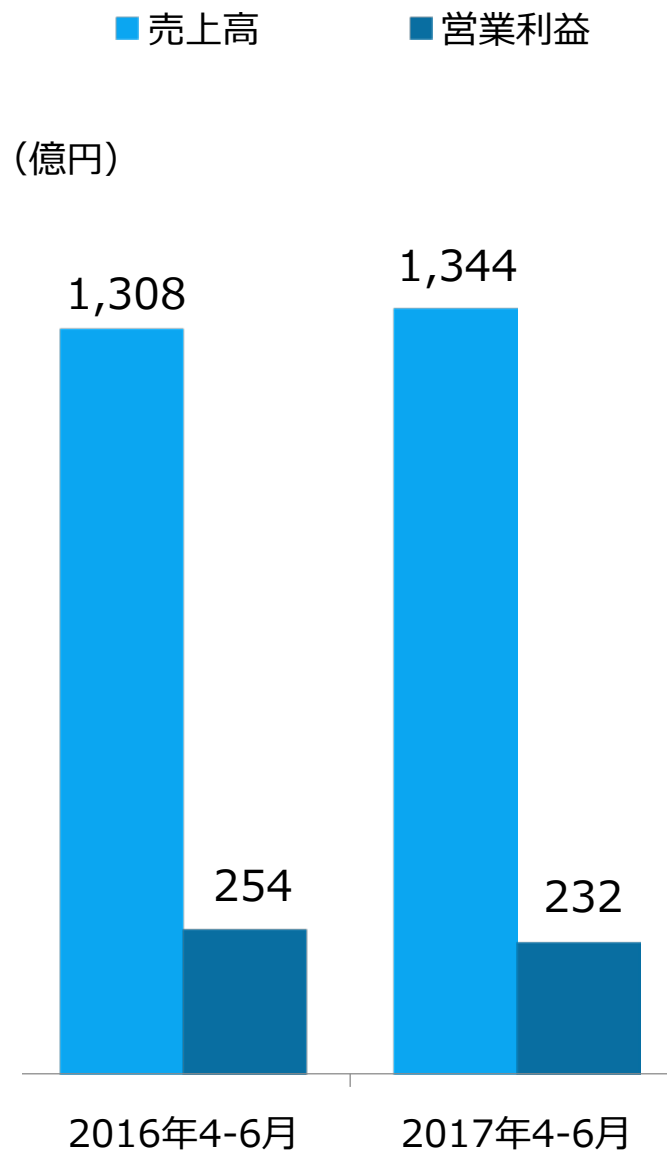
2018年3月期 第1四半期実績 ②セグメント別概況

① 医療事業は3%増収となり、全社業績を牽引

② 科学・映像事業は前年同期から損益が改善

(単位：億円)		1Q実績 (4-6月)			
		2017年3月期1Q	2018年3月期1Q	前年同期比	為替影響調整後
医療	売上高	1,308	1,344	+ 3%	+ 2%
	営業利益	254	232	▲ 9%	▲ 13%
科学	売上高	186	200	+ 7%	+ 6%
	営業利益	▲ 11	▲ 6	+ 5億円	+ 3億円
映像	売上高	153	151	▲ 1%	▲ 2%
	営業利益	▲ 3	9	+ 12億円	+ 13億円
その他	売上高	40	23	▲ 42%	▲ 42%
	営業利益	▲ 10	▲ 5	+ 5億円	+ 5億円
全社・消去	売上高	-	-	-	-
	営業利益	▲ 97	▲ 103	-	-
連結合計	売上高	1,686	1,718	+ 2%	+ 1%
	営業利益	134	127	▲ 5%	▲ 13%

2018年3月期 第1四半期実績 ②医療事業



	1Q (4-6月)			
(単位：億円)	FY2017	FY2018	前年同期比	為替影響調整後
売上高	1,308	1,344	+ 3%	+ 2%
内視鏡	727	728	0%	0%
外科	409	428	+ 5%	+ 4%
処置具	171	188	+ 10%	+ 7%
営業利益	254	232	▲ 9%	▲ 13%
営業利益率	19%	17%		17%

■ 売上高は3%増収も、プロダクトミックスの影響および販管費の増加により9%の減益

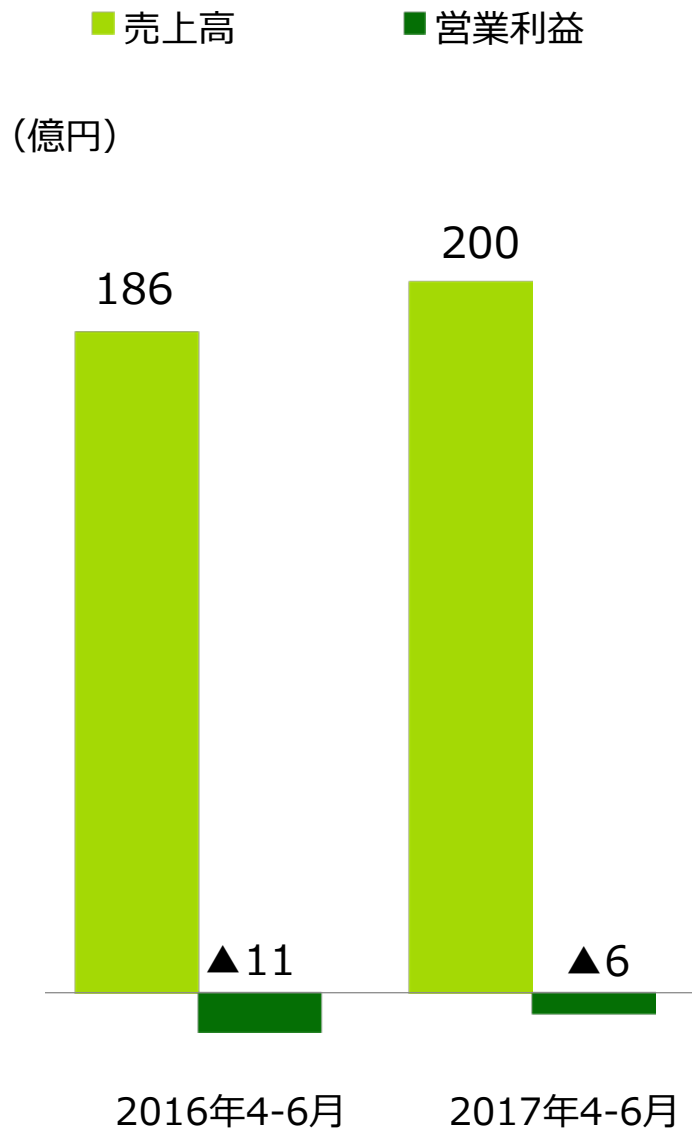
- 内視鏡 主力システムがプロダクトサイクルの後半に入っており、緩やかな成長に留まる
- 外科 エネルギーデバイス「サンダービート」は、ラインナップ拡充効果により全地域で好調に推移
- 処置具 ERCPや呼吸器関連製品の販売が好調であり、高い成長を維持

2018年3月期 第1四半期実績 ②医療事業（現地通貨ベース成長率）

- 日本 : 低調な予算執行の影響を受けてはいるものの進捗は当初想定通り
- 北米 : 期初に見込んだ通りほぼ横ばいでの推移
- 欧州 : 前年度4Qの高い成長の反動による影響もあり、ほぼ前年並みの実績
- アジア・オセアニア : 2桁の伸びを継続し、順調な成長

地域別	FY2016				FY2017				FY2018
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
日本	▲3%	6%	4%	5%	3%	0%	▲1%	▲1%	▲1%
北米	5%	9%	4%	3%	▲4%	6%	3%	0%	▲1%
欧州	8%	11%	6%	5%	7%	1%	5%	16%	▲1%
アジア・オセアニア	20%	8%	4%	11%	23%	9%	18%	11%	16%
連結	7%	9%	4%	5%	3%	4%	5%	5%	2%

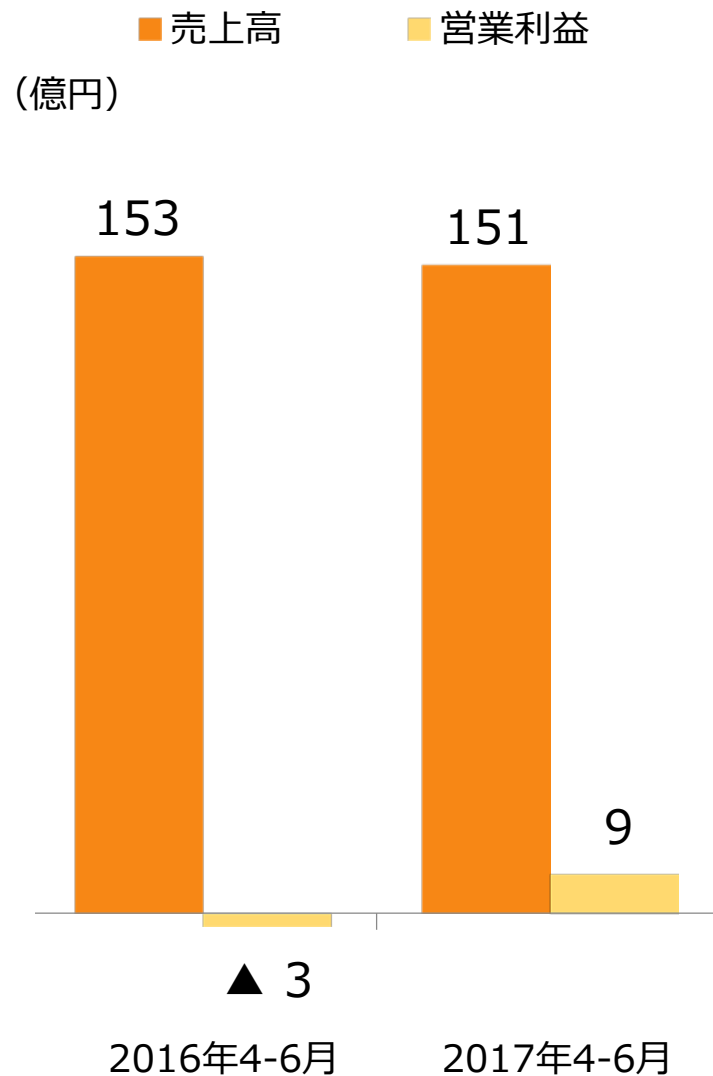
2018年3月期 第1四半期実績 ③科学事業



1Q (4-6月)				
(単位：億円)	FY2017	FY2018	前年同期比	為替影響調整後
売上高	186	200	+7%	+6%
営業利益	▲11	▲6	+5億円	+3億円
営業利益率	-	-		-

- 資源価格の底入れもあり、非破壊検査機器の販売が好調に推移、前年同期比7%増収
- 増収に伴い前年同期比で営業損益が改善

2018年3月期 第1四半期実績 ④映像事業



1Q (4-6月)				
(単位：億円)	FY2017	FY2018	前年同期比	為替影響調整後
売上高	153	151	▲1%	▲2%
ミラーレス	102	116	+14%	+13%
コンパクト	36	23	▲37%	▲38%
その他	14	12	▲13%	▲14%
営業利益	▲3	9	+12億円	+13億円
営業利益率	-	6%		7%

- 映像事業全体では減収も、ミラーレス一眼は販売が堅調に推移したことにより14%の増収
- 収益性の高いミラーレス一眼の増収効果に加え、在庫・費用の適正なコントロールにより収益性が改善し、黒字化

財政状態計算書

- 資本 : 当期利益101億円の計上により利益剰余金が増加
- 自己資本比率 : 利益剰余金の増加および有利子負債を圧縮したことで41.5%

(単位：億円)	2017年 3月末	2017年 6月末	増減額
流動資産	5,057	5,013	▲45
非流動資産	4,543	4,656	+113
(うち：有形固定資産)	(1,597)	(1,622)	(+25)
(うち：無形資産)	(759)	(790)	(+31)
(うち：のれん)	(956)	(1,019)	(+64)
資産 合計	9,600	9,669	+68

	2017年 3月末	2017年 6月末	増減額
流動負債	2,865	2,821	▲44
非流動負債	2,774	2,819	+45
(うち：社債・長期借入金)	(2,172)	(2,172)	(0)
資本	3,962	4,029	+67
(自己資本比率)	(41.1%)	(41.5%)	(+0.4pt)
負債 資本 合計	9,600	9,669	+68

有利子負債：2,840億円（2017年3月末比▲20億円）

連結キャッシュフロー計算書

■ FCF：ISM社*買収に伴い87億円の支出があった影響で、フリーキャッシュフローは7億円のマイナス

(単位：億円)	2017年3月期1Q	2018年3月期1Q	増減
売上高	1,686	1,718	+ 32
営業利益	134	127	▲7
(営業利益率：%)	7.9%	7.4%	▲0.5pt
営業キャッシュフロー	249	201	▲47
投資キャッシュフロー	▲126	▲208	▲83
財務キャッシュフロー	12	▲101	▲113
フリーキャッシュフロー	123	▲7	▲130
現金及び現金同等物期末残高	1,694	1,901	+ 207
減価償却費	127	127	0
設備投資額	174	158	▲16

2018年3月期 通期業績見通し

2018年3月期 通期業績見通し

- 2018年3月期の見通しは5月に公表の数字から変更無し
- 売上高は前期比3%増収、営業利益は同11%増益

(単位：億円)

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (最新見通し)	増減	前期比
売上高	7,406	7,660	+254	+3%
売上総利益 (売上総利益率)	4,785 (64.6%)	5,050 (65.9%)	+265	+6%
販売費および一般管理費 (販売費および一般管理費率)	3,977 (53.7%)	4,210 (55.0%)	+233	+6%
その他の収益および費用等	▲96	▲50	+46	-
営業利益 (営業利益率)	712 (9.6%)	790 (10.3%)	+78	+11%
税引前利益 (税引前利益率)	625 (8.4%)	720 (9.4%)	+95	+15%
親会社の所有者に帰属する当期利益 (親会社の所有者に帰属する当期利益率)	428 (5.8%)	550 (7.2%)	+122	+29%
EPS	125円	161円	2018年3月期年間配当 期末配当28円を予定 (変更なし)	
円/USドル	108円	110円		
円/Euro	119円	115円		

2018年3月期 セグメント別業績見通し

■ 2018年3月期の見通しは5月に公表の数字から変更無し

(単位：億円)		2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (最新見通し)	増減	前期比
医療	売上高	5,704	5,980	+ 276	+ 5%
	営業利益	1,147	1,230	+ 83	+ 7%
科学	売上高	934	950	+ 16	+ 2%
	営業利益	59	60	+ 1	+ 1%
映像	売上高	628	640	+ 12	+ 2%
	営業利益	2	10	+ 8	+ 553%
その他	売上高	140	90	▲50	▲36%
	営業利益	▲11	▲60	▲49	—
全社・消去	売上高	—	—	—	—
	営業利益	▲485	▲450	+ 35	—
合計	売上高	7,406	7,660	+ 254	+ 3%
	営業利益	712	790	+ 78	+ 11%

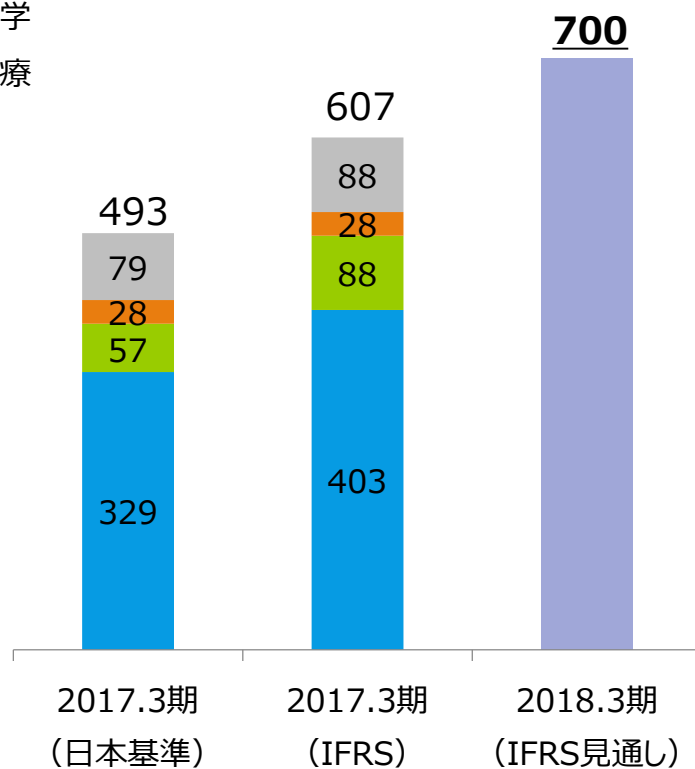
設備投資および研究開発費

- 北米・欧州・ベトナムの開発・製造・修理拠点等拡張のため、設備投資が増加
- 消化器内視鏡主力システムの次世代後継機開発に向けて、研究開発費が増加も対売上高比率は抑制

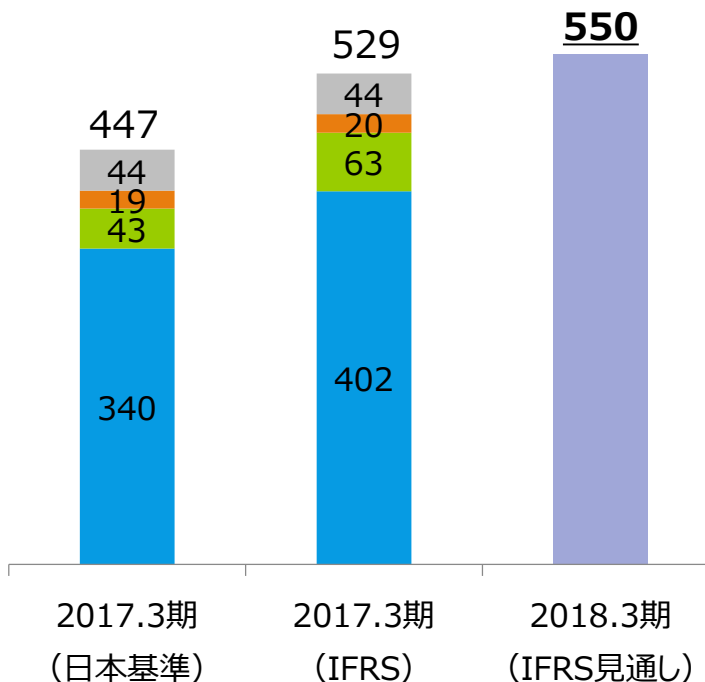
(単位：億円)

設備投資

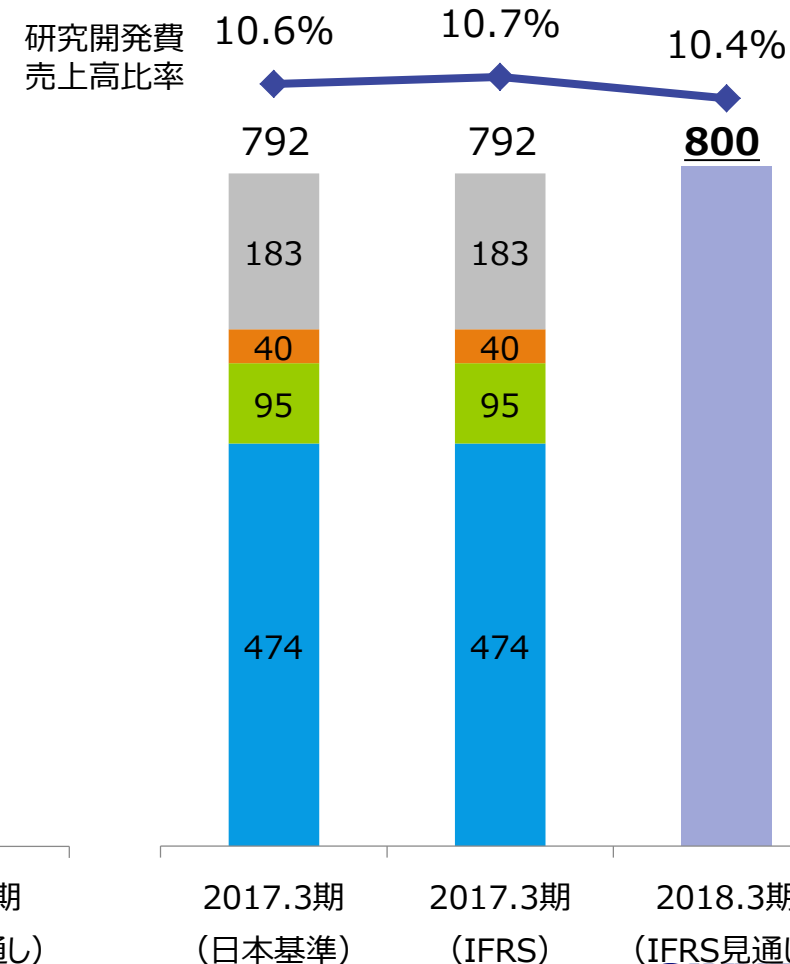
- 全事業
- その他、全社
- 映像
- 科学
- 医療



減価償却費



研究開発費



OLYMPUS

Appendix

【参考資料・IFRS比較】 2017年3月期通期実績

(単位：億円)

	2017年3月期実績	2017年3月期実績	差異
	(日本基準)	(IFRS)	
売上高	7,481	7,406	▲75
営業利益	765	712	▲53
税引前利益 [IFRS] 税金等調整前当期純利益 [日本基準]	817	625	▲192
親会社の所有者に帰属する当期利益 [IFRS] 親会社株主に帰属する当期純利益 [日本基準]	782	428	▲354

【参考資料・IFRS比較】2017年3月期セグメント別実績

(単位：億円)		2017年3月期実績	2017年3月期実績	差異
		(日本基準)	(IFRS)	
医療	売上高	5,753	5,704	▲49
	営業利益	1,155	1,147	▲8
科学	売上高	932	934	+2
	営業利益	53	59	+6
映像	売上高	656	628	▲28
	営業利益	5	2	▲3
その他	売上高	140	140	0
	営業利益	▲46	▲11	+35
全社・消去	売上高	-	-	-
	営業利益	▲402	▲485	▲83
連結合計	売上高	7,481	7,406	▲75
	営業利益	765	712	▲53

【参考資料・IFRS比較】2017年3月期経営指標

指標名称	2017年3月期 (日本基準)	2017年3月期 (IFRS)
ROE	19.3%	10.4%
営業利益率	10.2%	9.6%
EBITDA	1,298億円	1,240億円
自己資本比率	43.3%	41.1%

【参考資料】2018年3月期 通期業績見通し（上期／下期）

(単位：億円)	2017年3月期 (実績)		2018年3月期 (見通し)		前年同期比（％）	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	3,487	3,918	3,660	4,000	+ 5%	+ 2%
営業利益 (営業利益率)	352 (10.1%)	360 (9.2%)	350 (9.6%)	440 (11.0%)	▲ 1%	+ 22%
税引前利益 (税引前利益率)	309 (8.9%)	316 (8.1%)	320 (8.1%)	400 (10.0%)	+ 4%	+ 27%
親会社の所有者に帰属する当期利益 (親会社の所有者に帰属する当期利益率)	234 (6.7%)	194 (5.0%)	270 (7.4%)	280 (7.0%)	+ 16%	+ 44%

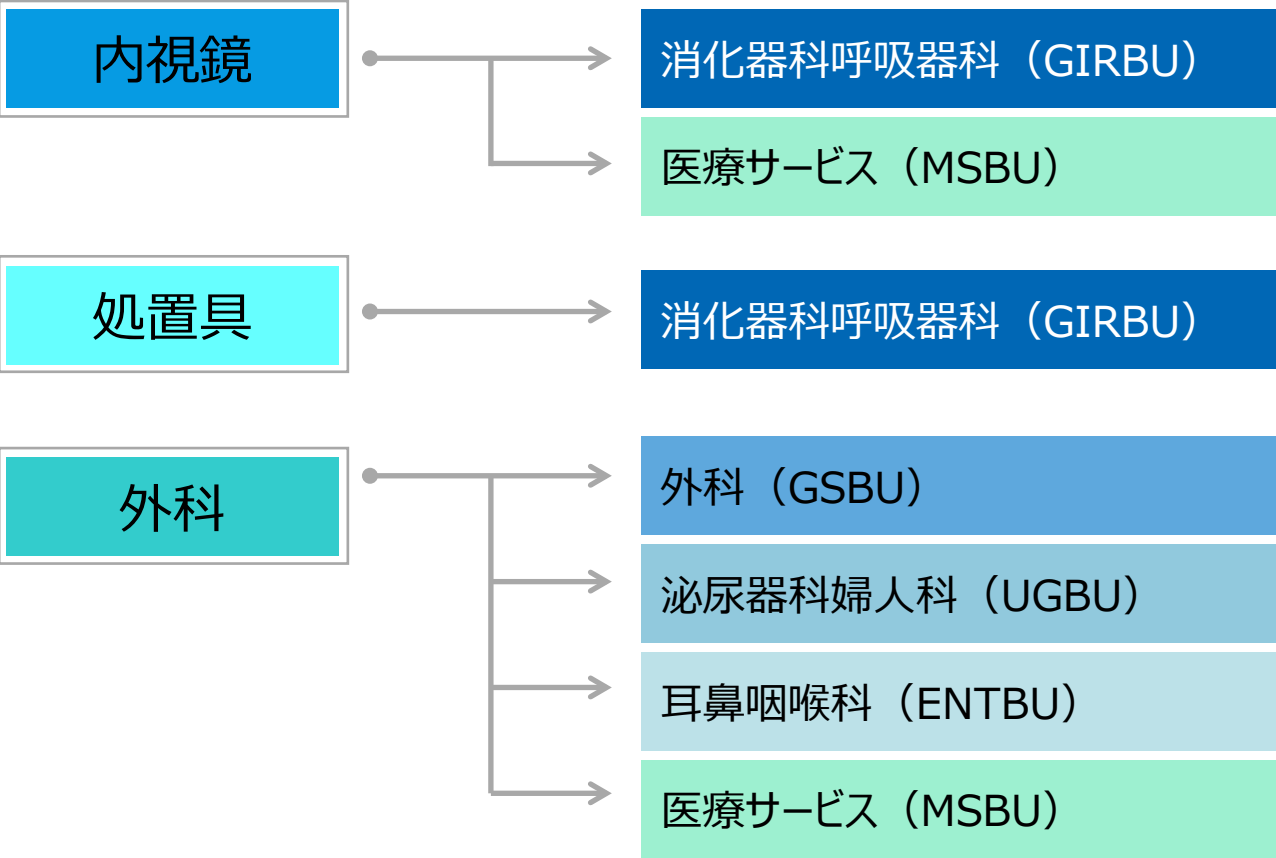
【参考資料】2018年3月期 セグメント別業績見通し（上期／下期）

(単位：億円)		2017年3月期（実績）		2018年3月期（見通し）		前年同期比（％）	
		上期	下期	上期	下期	上期	下期
医療	売上高	2,718	2,986	2,840	3,140	+ 5%	+ 5%
	営業利益	596	551	550	680	▲ 8%	+ 23%
科学	売上高	404	530	460	490	+ 14%	▲ 8%
	営業利益	▲ 2	61	30	30	-	▲ 51%
映像	売上高	285	343	310	330	+ 9%	▲ 4%
	営業利益	▲ 14	15	10	0	-	-
その他 （新事業）	売上高	81	59	50	40	▲ 38%	▲ 32%
	営業利益	▲ 22	11	▲ 20	▲ 40	-	-
全社・消去	売上高	-	-	-	-	-	-
	営業利益	▲ 206	▲ 278	▲ 220	▲ 230	-	-
連結合計	売上高	3,487	3,918	3,660	4,000	+ 5%	+ 2%
	営業利益	352	360	350	440	▲ 1%	+ 22%

【参考資料】医療事業ユニット（BU）別現地通貨ベース成長率開示について

■ 2018年3月期第1四半期より、BU別現地通貨ベース成長率を決算参考資料で開示

【組替後イメージ】



【BU別現地通貨ベース成長率】

BU別	1Q
GIR	0%
GS	5%
UG	2%
ENT	2%
MS	6%
Total	2%

※BU別売上高およびBU別成長率は、社内で定めたガイドラインに基づき売上高をBU別に集計し開示しております。
経営管理向上を目的とし、前期中に会計システムの改修等を伴うガイドライン変更を実施したため、前期と当期の数値は集計方法が異なります。